

ほけんだより

7月

平成25年7月 No.110

広島市立己斐上中学校
保健室 森谷洋子



《6月21日～7月7日は「ライトダウンキャンペーン2013」です》



照度検査の結果について



平成25年6月18日(火)実施

1. 場所 : ○年○組教室
2. 検査時間 : 午後1時50分
3. 天候 : くもり

6月18日に学校薬剤師の辰本洋子先生(もみじが丘薬局)が、本年度1回目の教室、特別教室等の「照度検査」をしてくださいました。くもりの日だったので、教室はうす暗い感じでしたが、窓側は明るくて、窓側1列消灯しても照度は十分でした。いろいろとご指導くださいましたのお知らせです。2回目は、10月に実施します。

*「教室」および「黒板」の、「照度」および「まぶしさ」について検査しました。



《検査結果》

消灯していても、窓側は1,500ルクス以上ありました。ろうか側は200ルクス以下、まん中は300ルクスで点灯しなければなりません。点灯すれば、600～1000ルクス。窓側の一番前とろうか側のまん中との照度の差が、消灯時16:1で大きく、望ましいとされる基準に適合しません。(最低基準の20:1は超えていません。)点灯した場合は、約5:1になり、望ましいとされる基準に適合しています。くもりだったこともあり、まぶしさは感じられませんでした。

《電気を調節して、省エネに取り組みましょう》

《学校薬剤師 辰本先生から》

*くもりの日でも、日が少し差ししていれば、窓側の列は電気を消しても十分な明るさです。晴れた日など、十分に採光が取れるときには、教室の電気を全部つけないで、ろうか側だけつけるなどして、明るくなりすぎないように注意してください。晴れた日には、窓側2列を消灯しても十分な照度があると考えられます。
*今回は、使用していないのに電気をつけたままにしているクラスはありませんでしたが、扇風機がつけっぱなしになっていました。教室を使用しないときには蛍光灯や扇風機を消しましょう。

*むだに電気を使わないようにしてください。地球全体の環境にも配慮できる生徒になって欲しいと思います。

くもりの日には窓側1列、天気の良い日には蛍光灯を窓側2列消しても大丈夫！
使わない教室の電気は消そう！

キャンペーン期間中だけでなく、ふだんから使わない電灯や扇風機、家ではテレビなどを消して節電に取り組みましょう！

検査箇所:①～⑨の9箇所で測定

【教室】

前(黒板)			廊下側
①	④	⑦	
②	⑤	⑧	
③	⑥	⑨	
後ろ			

【黒板】

上			廊下側
①	④	⑦	
②	⑤	⑧	
③	⑥	⑨	
下			

《判定基準》(抜粋)

- *教室および黒板の照度は、下限値が300ルクスで500ルクス以上が望ましい。
- *教室及び黒板のそれぞれの最大照度と最小照度の比は、10:1を超えないこととし、やむを得ず超えた場合でも20:1を超えないこと。
- *まぶしさの判定基準は、①生徒から見て、黒板面の外側15°以内の範囲に輝きの強い光源(昼光の場合は窓)がないこと。②見え方を妨害するような光沢が、黒板面及び机上面にないこと。

